



第4回 北里大学医学部附属  
新世紀医療開発センターシンポジウム

早期発見・早期治療のポイント

# 早期消化器がんの 診断・治療の 進歩

食道

胃

大腸

平成  
27年

11月26日 木

18:00~19:40 (終了予定)

場所 ユニコムプラザさがみはら セミナールーム1・2

食道・胃・大腸などの早期がんは、早期発見・早期治療によって大半が治るようになりました。今回のシンポジウムでは臓器ごとに診断・治療の最前線をわかりやすく解説いたします。



※ポーノ相模大野サウスモール3階  
小田急線「相模大野」駅北口より徒歩3分

定員：180名  
事前申し込み：必要

参加費  
無料

申し込み方法

住所・氏名・年齢・性別・連絡先(電話番号またはFAX番号)を記載の上、E-mailまたはFAXにて参加登録事務局 株式会社プランニングウィル までお申し込みください。

申し込み宛先

E-mail: reg-kitasato4s@pw-co.jp Fax: 03-6801-8094  
※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

開会の挨拶

高相 晶士 (新世紀医療開発センター 副センター長・教授)  
司会: 田中 潔 (新世紀医療開発センター 小児外科学・教授)

講演1(食道)

堅田 親利 (北里大学医学部消化器内科学・講師)  
「咽頭・食道がんの内視鏡診断・治療と予防ー最近の動向ー」

講演2(胃)

田邊 聡 (新世紀医療開発センター 低侵襲光学治療学・教授)  
「胃がんの内視鏡診断・治療の最前線(ピロリ菌も含めて)」

講演3(大腸)

小林 清典 (新世紀医療開発センター 健康科学・准教授)  
「大腸がんの内視鏡による診断・治療の最前線(検診の意義を含めて)」

質疑応答

閉会の挨拶

益田 典幸 (新世紀医療開発センター センター長・教授)

主催：北里大学医学部

共催：北里大学病院・北里大学東病院 文部科学省がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン～高度がん医療開発を先導する専門家の養成～

シンポジウムに関するお問い合わせは ☎042-778-8704 北里大学医学部 総務課庶務係まで

<http://web.med.kitasato-u.ac.jp/>

北里大学医学部 検索